

第10回奄美保健医療圏地域医療構想調整会議 概要

日時：令和5年3月1日（水）19:00～21:05
場所：大島支庁4階大会議室
出席者：24名（代理出席5名含む）、欠席者1名
傍聴者：20名（随行者17名、記者3名）

※質疑、意見等は抜粋

- 1 開 会
- 2 地域医療構想調整会議議長あいさつ
- 3 報告 専門部会の実施状況等について
- 4 協 議

下記3点について、地区別、関連医療機関別に協議を行った。

- (1) その他の医療機関が行う2025年に向けた対応方針について
*その他の医療機関：公的医療機関等2025プラン対象医療機関以外の医療機関
- (2) 合意済対応方針を見直す医療機関の計画について
- (3) 病床機能を転換しようとする医療機関の計画について

ア. 徳之島地区について

- 1) 徳之島徳洲会病院：徳之島診療所の一般病床19床及び伊仙クリニックの一般病床7床、療養病床12床を移床して、高度急性期8床、回復期病床30床、合計38床増床する計画。
《結果》 増床については合意。病床機能については協議継続となる。
- 2) 徳之島診療所：一般病床19床を徳之島徳洲会病院に譲渡し、無床にする方針。
《結果》 合意
- 3) 伊仙クリニック：一般病床7床、療養病床12床を移床し、無床にする方針。
《結果》 合意

イ. 喜界地区について

- 1) 喜界徳洲会病院：昨年度の第9回調整会議で喜界町国民健康保険診療所から10床を移床する計画で合意が得られたが、本県から病床のみの移床が認められず、移床元については検討中。合計99床は維持し、回復期50床から急性期40床、回復期10床に転換する計画。
《結果》 増床についてはすでに合意済みだが、移床元については再協議、病床機能については協議継続となる。
- 2) 喜界町国保診療所：休床19床を現状維持。
《結果》 合意

ウ. 名瀬徳洲会病院関連について

- 1) 名瀬徳洲会病院：和光整形外科から移床し、急性期19床増床する計画。
《結果》 増床については合意。病床機能については、議長への追加資料提出を求められた。
- 2) 和光整形外科：回復期19床を名瀬徳洲会病院に譲渡し、無床にする方針。
《結果》 合意

エ. 県立大島病院について

- 1) 県立大島病院：急性期 321 床から回復期 37 床，休床 51 床に転換する計画。
《結果》 協議継続。3 ヶ月を目途に，大島郡医師会病院及び奄美中央病院と連携のあり方について検討し，再協議する。

オ. その他の医療機関について

- 1) 笠利病院：慢性期 89 床を現状維持する方針。
《結果》 合意
- 2) 瀬戸内へき地診療所：急性期 19 床を現状維持する方針。
《結果》 合意
- 3) 龍美クリニック：慢性期 8 床を現状維持とする方針。
《結果》 合意

5 その他

ア. 定量的基準について

令和 3 年度病床機能報告結果と本県定量的基準による仕分け結果を比較し，基準と異なる機能を報告した医療機関については，本調整会議において理由を確認する。

イ. 外来機能報告について

外来機能報告を踏まえ，紹介受診重点外来に関する基準と医療機関の意向が合致しない医療機関は，本調整会議の協議対象となる場合がある。

6 閉会